

森林の育成と 鳥獣による森林被害

山梨県森林研
長池卓男

- 森林（人工林）の育成
- 鳥獣（ニホンジカ）による森林被害

森林の種類

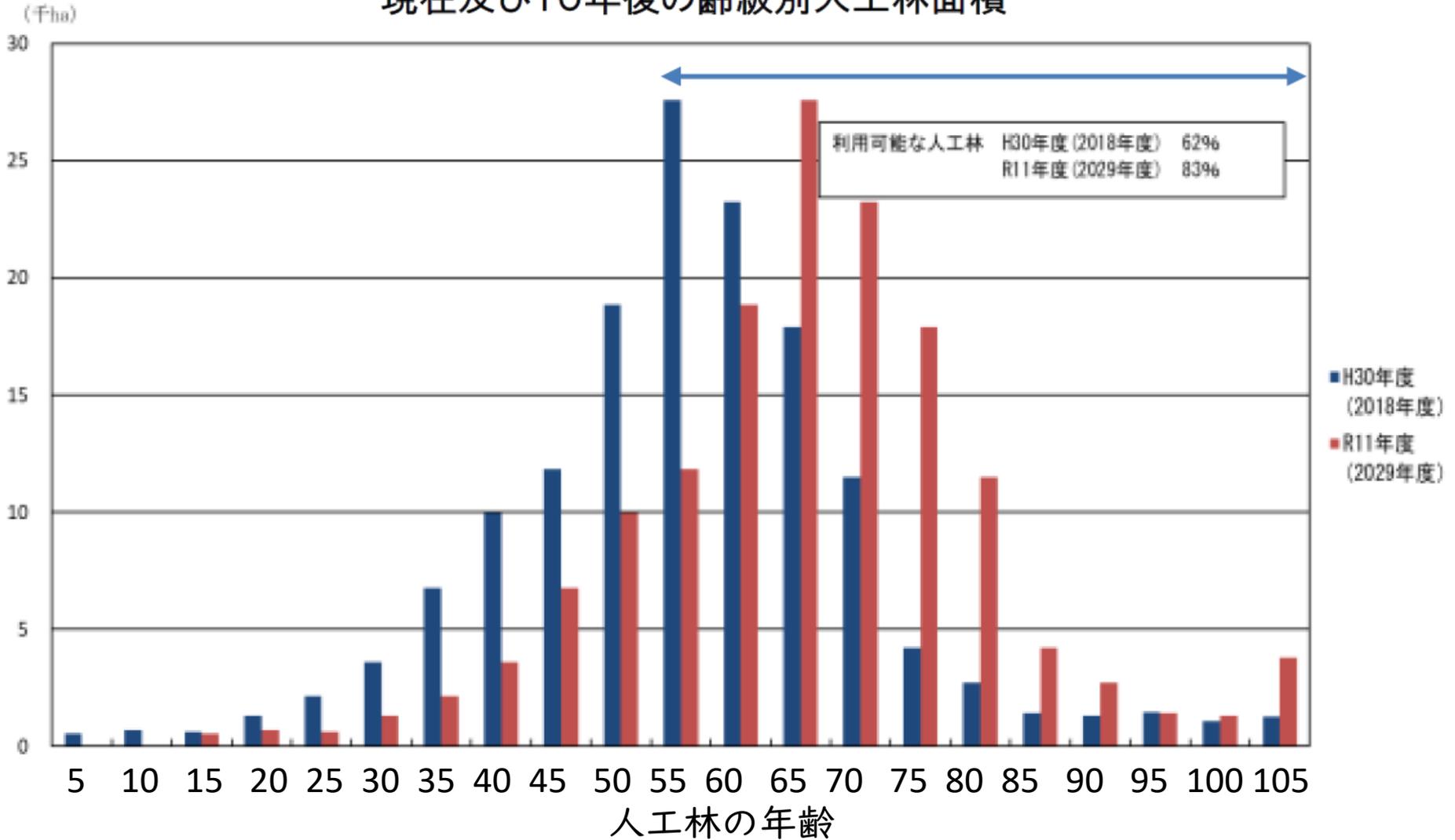
人工林
常緑樹林
針葉樹林

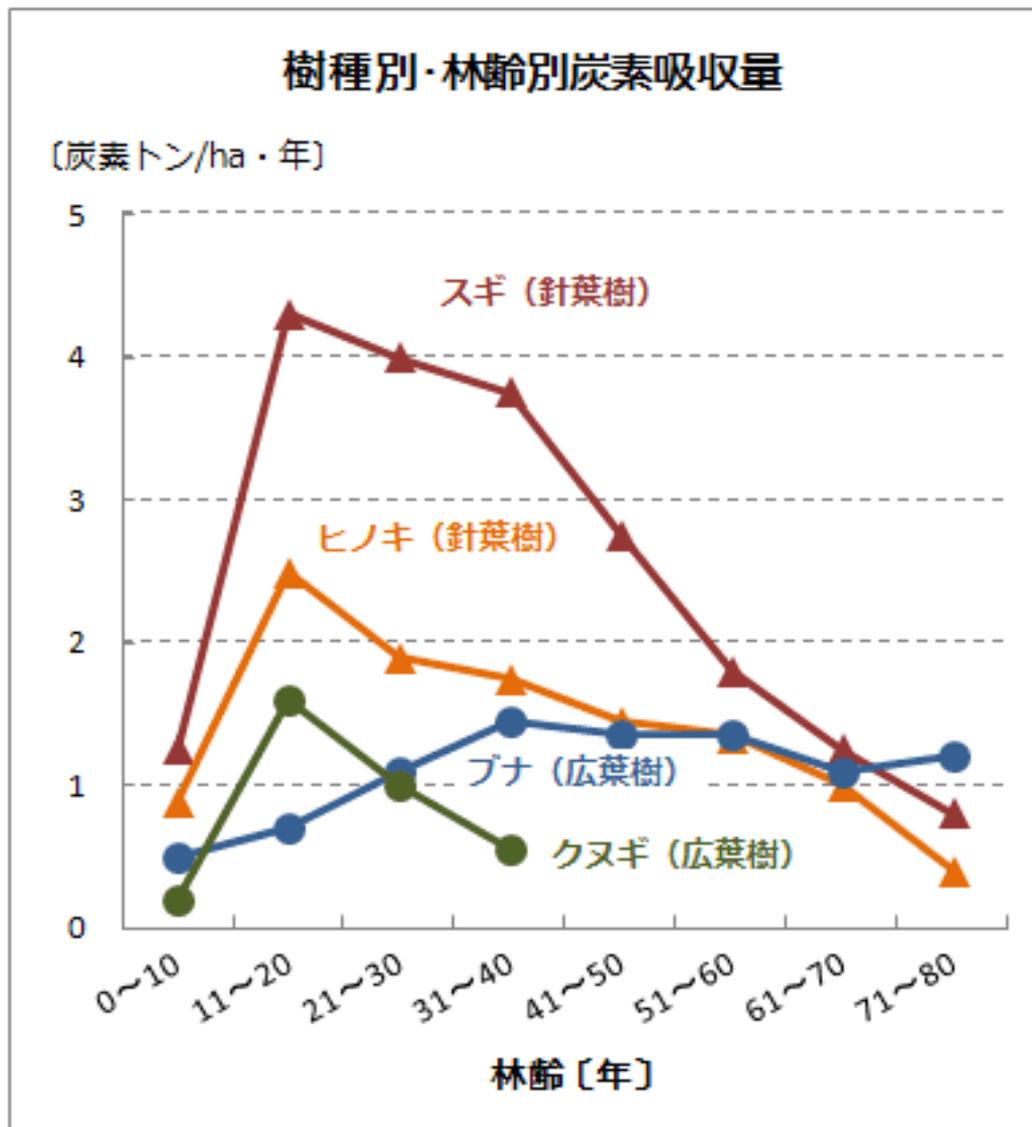
天然林
落葉樹林
広葉樹林

日本の森林の4割が
人工林

林の成り立ち×木の特徴

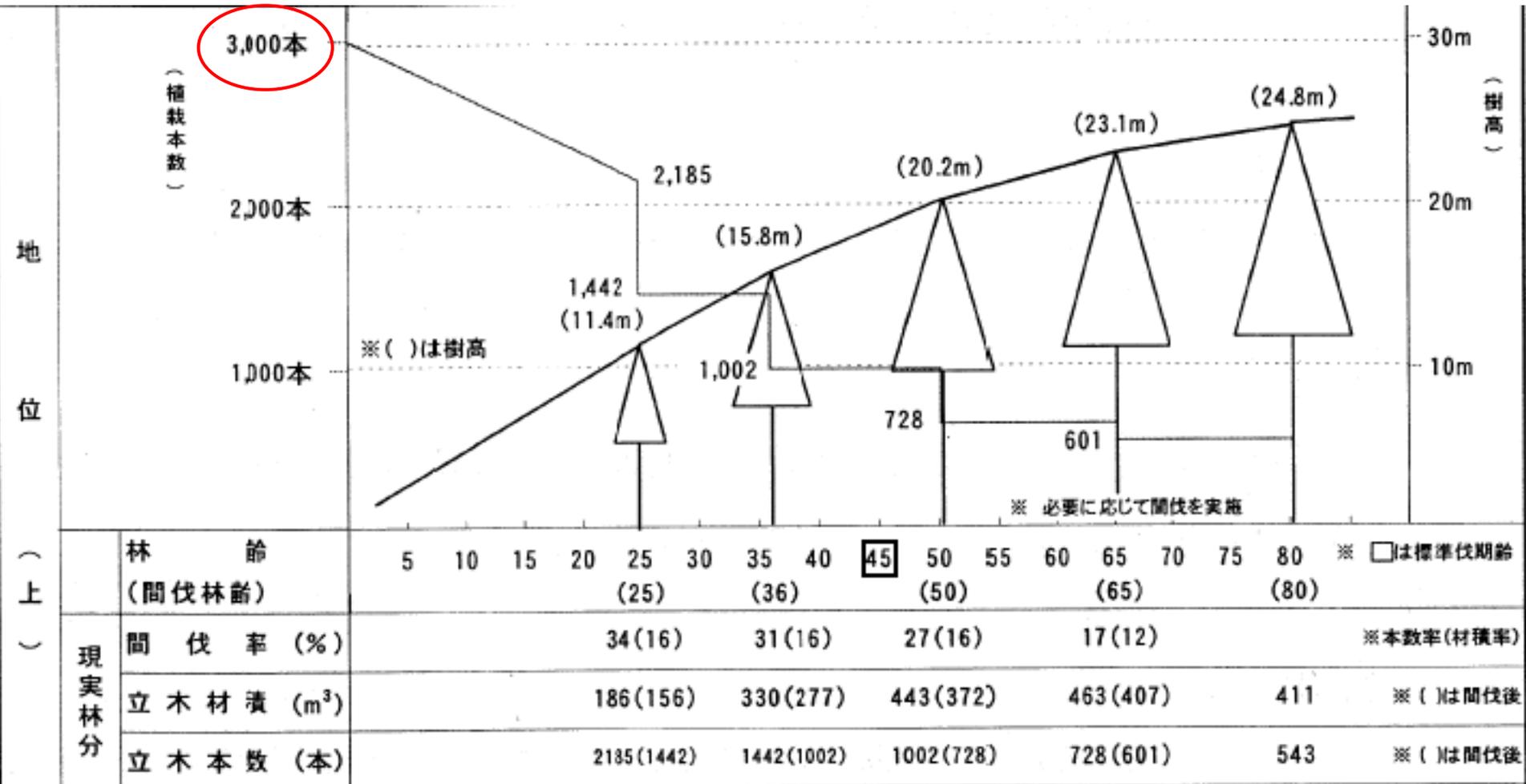
現在及び10年後の齢級別人工林面積





若い林の方が、炭素を吸収する（＝成長がよい）

ヒノキ人工林の育て方



- 多くの本数を植えるが、収穫するときは約3分の1の本数に
→ まっすぐに、丈夫に育つように
- 間伐が実施されることが多くの木を植える前提！ 山梨県有林第2次管理計画



間伐（抜き伐り）すると

→ 森林内が明るくなり、地面まで光が届く

→ 地面から植物が生えてくる

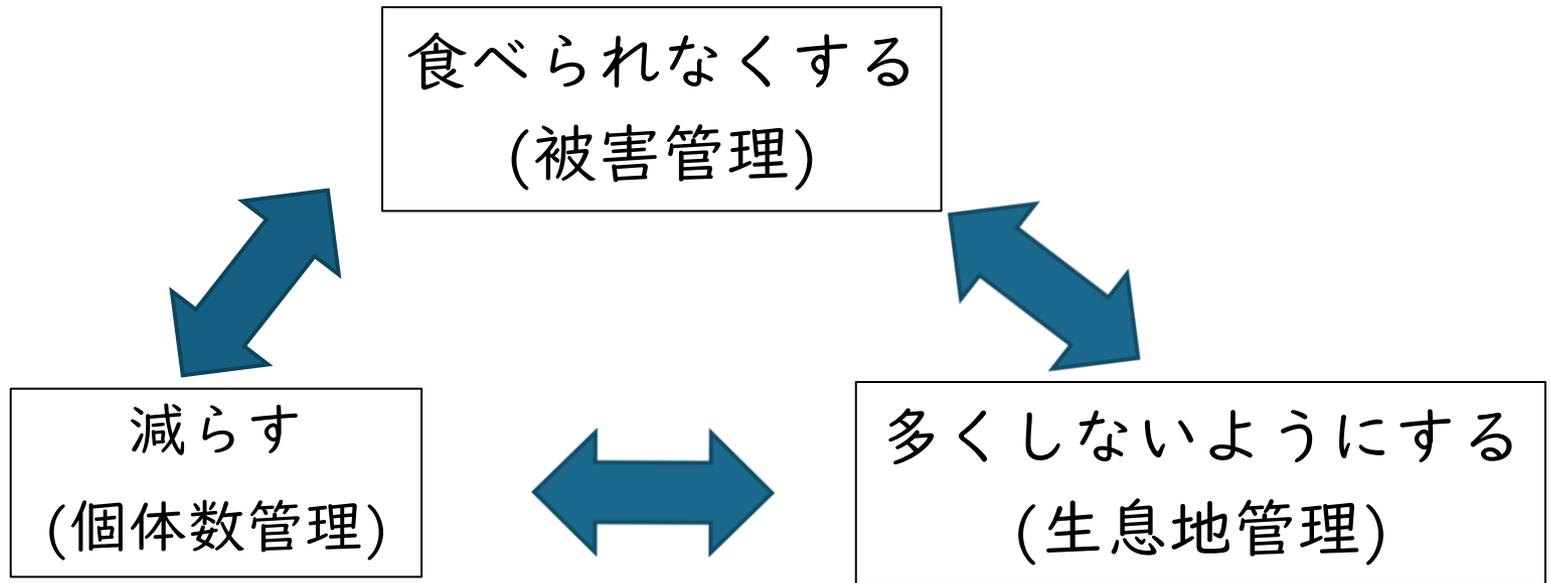
→ 雨が降った時の衝撃を植物が抑える

→ 土壌が流れることがなくなる

間伐とはそもそも、伐り残された木を成長させるための作業。

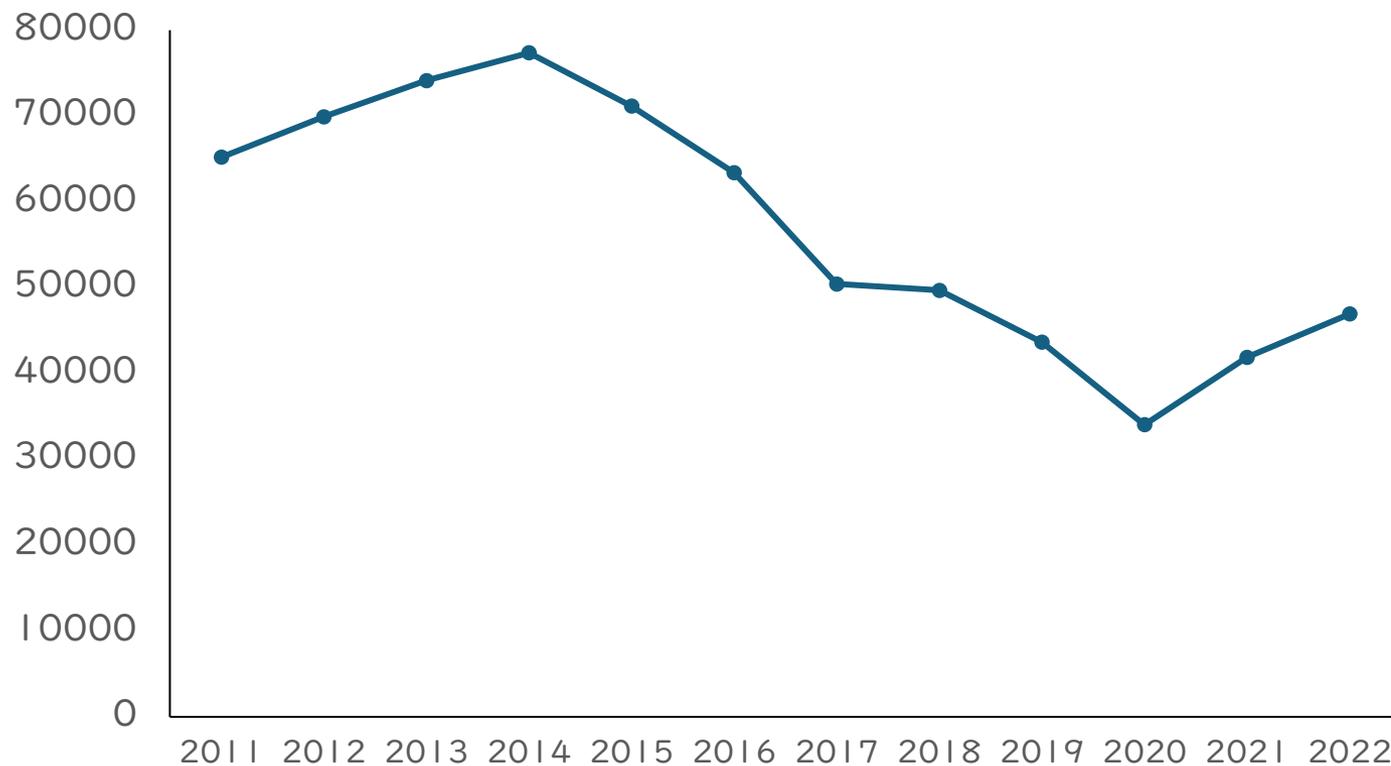
- 森林（人工林）の育成
- 鳥獣（ニホンジカ）による森林被害

ニホンジカ対策



山梨県でもニホンジカが増え、減ってきました

ニホンジカ推定個体数(山梨)



第3期山梨県

第二種特定鳥獣（ニホンジカ）管理計画 (R4-R8年度)

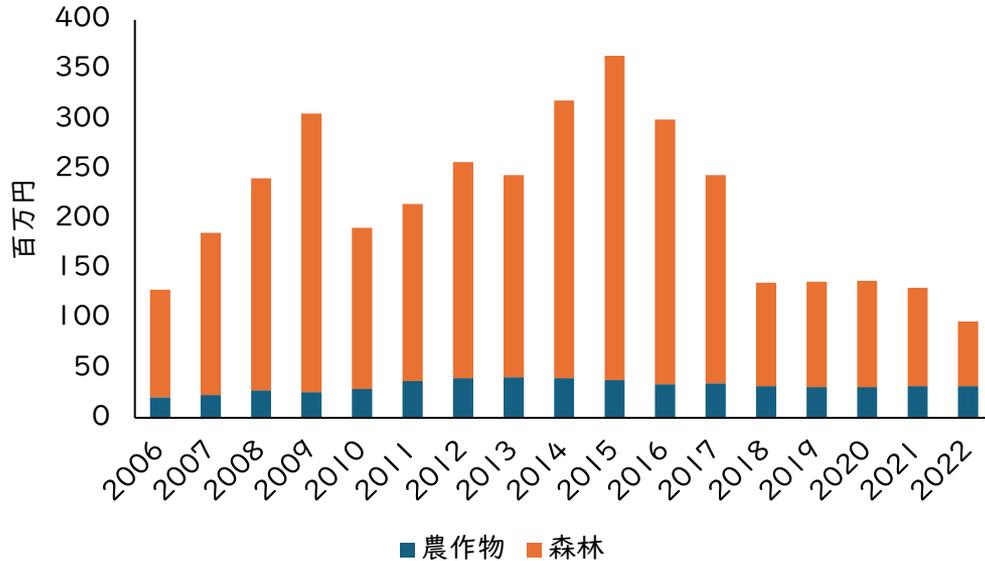
- ・ R5年度までの半減目標は、ほぼ達成

(約7万→約3.5万)

- ・ 県独自の目標を新たに設定：R2年度末の推定生息数(約34,000頭)を今後10年間で半減
- ・ 本計画期間に推定生息数を25,500頭まで減少
- ・ その後、適正生息数4,700頭まで減少

シカによる農林業被害額（山梨県）

ニホンジカによる農林業被害額

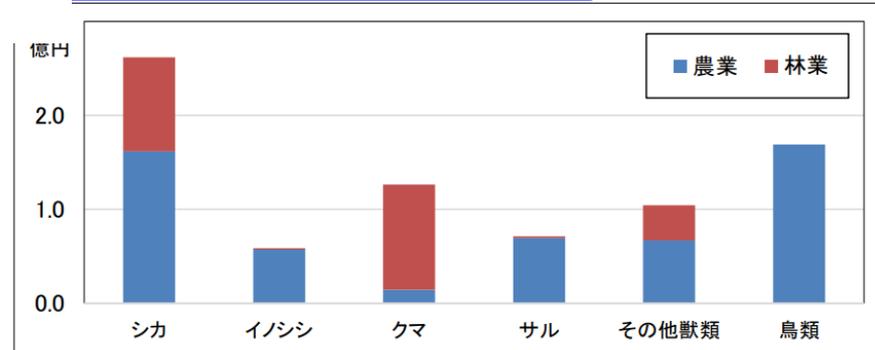


林業産出額

2020年度 2021年度 2022年度
 13.5億円 15.2億円 16.1億円

長野県（2023）

【令和5年度加害獣別の農林業被害の状況】



(単位: 千円)

	シカ	イノシシ	クマ	サル	その他獣類	鳥類	計
農業	161,733	57,033	14,206	69,341	66,921	168,868	538,102
林業	100,131	1,392	112,153	1,821	37,404	0	252,901
計	261,864	58,425	126,359	71,162	104,325	168,868	791,003

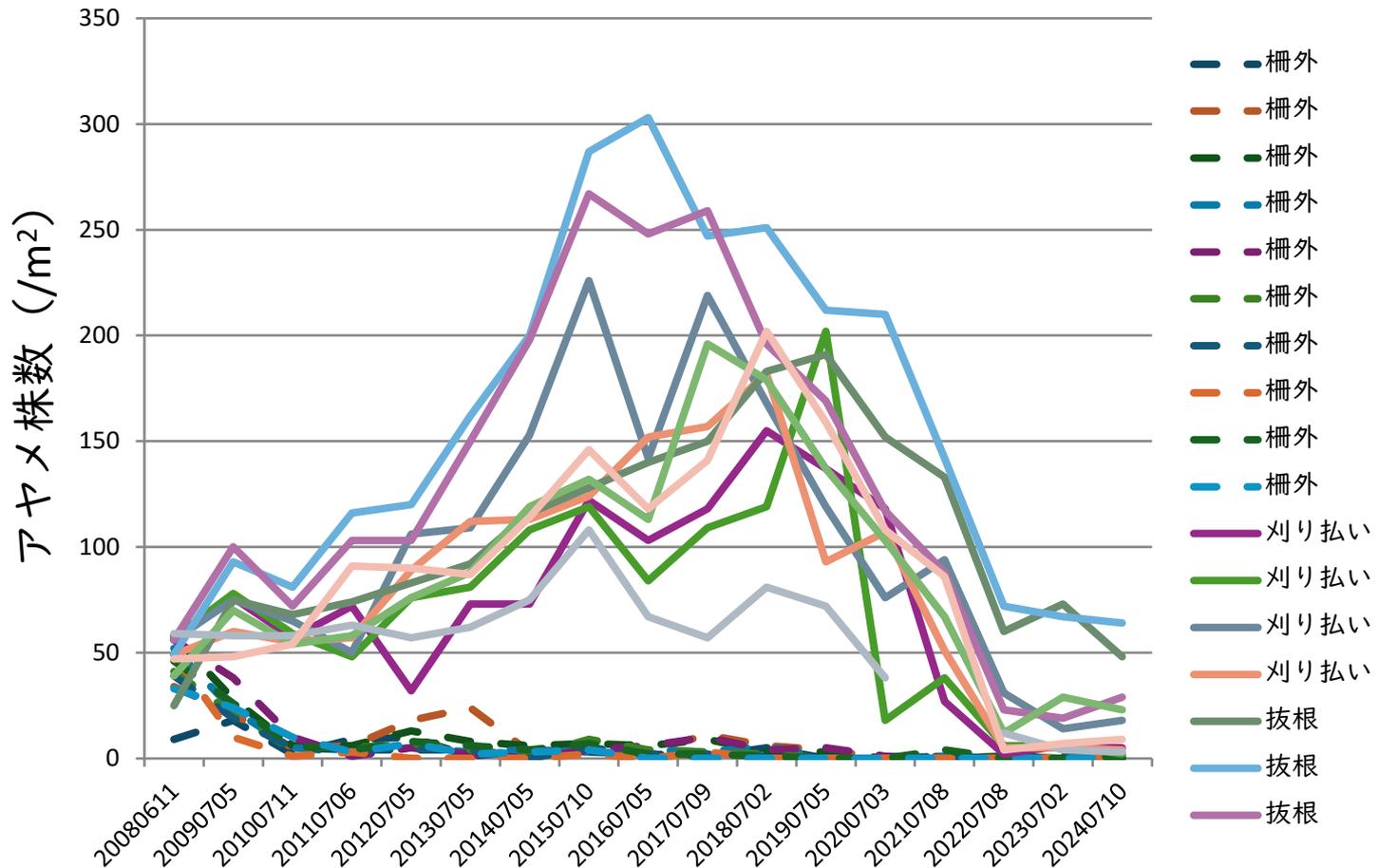
木材生産額（2022年度）

長野 78.7億 13位
 山梨 16.3億 35位



190705 櫛形山

楕形山のアヤメ(裸山)



アヤメは柵の中では成長し、多くなっている
(が、近年減少傾向)

柵の外は食べられ続ける・・・



140501 大泉
最近は胸高直径DBH20cm以上の
影響は少ない